

■ 食の輸出拡大と魅力発信拠点の強化・拡大

食の輸出拡大に向けて取組を加速するとともに、どさんこプラザの全国展開や情報発信などの拠点機能の強化に取り組めます。

(政策展開の方向性)

新たな食の輸出拡大戦略を策定し、品目の拡大や新たな販路の開拓、輸出体制の構築を促進するなど更なる輸出拡大に向けて取り組めます。また、運営者との連携を一層強化しながら、どさんこプラザの全国展開に戦略的に取り組むとともに、国内外における情報発信やマーケティング拠点としての機能強化を図ります。高校生が開発した商品の販売をどさんこプラザなどで支援するとともに、商品開発やブランド化を推進します。

| 区分 | 主な取組 | 備考 (施策Code) |
|--|---|----------------|
| 道産食品の高付加価値化と販路拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ○「北海道どさんこプラザ」国内外18店舗を展開、R5.7には新宿店がオープン ○(一社)北海道貿易物産振興会において、R4は北海道産品取引商談会を札幌・東京・大阪で、また、主催物産展を全国31会場で開催し、これらの取組に対する補助により道産食品の販路拡大の取組を支援 ○道産食品の販路確保に向け、道外のスーパーマーケット、百貨店の店舗内に道産食品の販売コーナーを設置しフェアを開催【実施店舗数R3:延べ1,345店舗、R4:延べ932店舗】 | 0507 |
| 道産食品の輸出拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ○国や関係団体等と構成する「道産食品輸出拡大会議」を2ヶ月に1回程度開催し、関連施策の共有、輸出関連事業者からのヒアリング等を実施 ○全13回の研修や6回の商談会等をR4に行い、輸出人材を育成 ○道産食品のPR及び販路拡大向け、タイ、シンガポールのアンテナショップにおいてフェアを開催【R2:計5回、R3:計5回、R4:計5回】 ○道産品のPR及び販路拡大に向け、海外商談会を開催【シンガポール:R4.11、タイ:R5.1】 | 0513 |
| 世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓 (ASEAN、東アジアほか) | <ul style="list-style-type: none"> ○ASEAN、香港、台湾を対象にオンライン商談(R4:延べ175件)、海外EC市場展開マニュアルの作成を行ったほか、中国における展示商談会等への出展(上海市:延べ48社283品目、天津市:30社104品目)、ECサイトにおけるテスト販売(R4:18社131品目)により、道内企業の輸出拡大、海外展開を促進 | 0514 |
| 高付加価値農業の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○輸出先国の需要等を踏まえたフェアや商談会を実施、PRを強化し、海外の消費者等における道産農産物等への関心を喚起【R3:10回→R4:5回】 ○北海道クリーン農業推進協議会が実施する出前講座やイベントの支援により、クリーン農業への関心を喚起【北海道大谷室蘭高等学校における「出前授業」(R4.7)、クリーン農業・地産地消PR展(R4.10)】 | 0605 |
| 農業生産の振興 | <ul style="list-style-type: none"> ○北海道米食率向上戦略会議において北海道米プロモーションを実施【R4米穀年度の道内食率は90%(11年連続で目標85%以上維持)】 ○首都圏でのプロモーション活動など、てん菜糖の消費拡大を図るための取組を実施するとともに、小麦や大豆の生産性向上を図る取組を推進 ○優良品種の認定、種子計画の策定、原種ほ及び原原種ほの設置等を実施 ○北海道自給飼料生産優良事例発表会等の開催や市町村自営防疫組合等への指導、家畜衛生に係る検討会等開催のほか、北海道和牛の競争力強化とブランドの確立に向け、和牛改良組合等が行うトップエリート牛群づくりの取組を支援 | 0606 |

(続き)

| 区分 | 主な取組 | 備考 (施策Code) |
|----------------|--|----------------|
| 海外への道産農産物の販路拡大 | ○輸出先国の需要等を踏まえたフェアや商談会を実施、PRを強化し、海外の消費者等における道産農産物等への関心を喚起(中国のコロナ禍により一部中止)【R3:10回→R4:5回】 | 0610 |
| 道産水産物の国際競争力の強化 | ○貝毒や放射性物質のモニタリングの継続及びその結果の公表による安全性のPRを実施し、道産水産物の安全・安心を周知 ○輸出証明書の即日発行による輸出伸長のサポートを実施【R2:1,938件、R3:2,833件、R4:2,271件】 ○衛生管理の高度化による輸出促進に向け、水産加工場のHACCP認定取得施設数(対米、EU)の増加をサポート【R2:106、R3:111、R4:121】 ○道産水産物フェアの開催、ネット販促を実施し、輸出品目・輸出先国の拡大を促進するとともに、今後の展開に向けた課題を整理【R4:フェア開催(中国、米国等)、ネット販促(香港、豪州等)】 ○海外における商流構築に向け、高付加価値製品のPRを実施【R4:商談会開催(中国、香港)】 | 0712 |
| キャリア教育の充実 | ○高校生が企業等と連携して開発した商品をどさんこプラザで販売する教育活動を実施【販売店舗数 R4:1店、R5:2店】 | 1109 |

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ(「◇～」)より引用・作成